事業所名　晴れバレキッズ今在家(児童発達支援)

支援プログラム

作成日　令和 6 年　12 月　1 日

事業所理念		いろいろな体験を通して、「できた」「楽しい」「嬉しい」経験を積み重ねながら自己肯定感を高め、心身共に健康に成長できるように努めます。		
支援方針		５領域を含めた総合的な支援を行い、日常生活に必要な知識や技能が習得できるよう支援します。また、ご家族様への相談援助や、ご本人が過ごしやすい環境になるよう関係機関と連携を図っていきます。		
営業時間		9 時　0 分から　18 時　0 分まで	送迎実施の有無	(あり)　なし
		支　援　内　容		
本人支援	健康・生活	絵カードや手順書などの視覚支援を用いながら、食事・排泄・着脱など身の回りのことができるよう支援します。 構造化を意識した部屋のレイアウト・掲示・支援などを行います。		
	運動・感覚	トランポリンなどの粗大運動を取り入れ、身体機能の維持の向上を図ります。また、シール貼りなど指先を使う微細運動を通して目と手の協調性を図ります。また、五感を十分に活用できるような遊びを提供します。		
	認知・行動	1日の活動を全体スケジュールや個別スケジュールで視覚的に示し、見通しを持って生活できるよう促します。 一人一人の認知の特性を理解し、発達に応じた学習・課題を集団または個別で支援し、適切な認知と行動の習得に取り組みます。		
	言語 コミュニケーション	集団療育、個別療育で子どもに応じたコミュニケーション手段を提供します。 言語の形成と活用を図り、言語を受容し表出できるよう場を設け、一人ひとりに合ったコミュニケーション能力の向上のための支援を行います。		
	人間関係 社会性	愛着形成を行いながら、信頼関係を築き、安定した情緒で過ごせるよう支援します。 ルール・思いやり・協調性など遊びや集団活動を通して身に着くよう支援します。		
家族支援		ご家庭での様子や保護者の心配事は送迎時や連絡ノート、電話などで随時対応を行います。事業所内相談にも応じます。	移行支援	保護者同意のもと、学校、病院、他事業所や放課後児童クラブ等と情報共有し、本児が過ごしやすい環境になるよう連携を図っていきます。また、就学に向けての情報提供を行います。
地域支援・地域連携		保護者同意のもと、必要に応じてケース会議などに参加し、関係機関との連携を図っていきます。公園あそびや地域行事の参加を通し、交流を図ります。	職員の質の向上	療育・制度、5領域等の事業所内研修・外部研修への参加し、職員全員に周知します。
主な行事等		七夕・クリスマス会・節分・ひな祭りなど季節に応じた内容。		